

## 会議録

会議の名称	男女平等参画推進委員会 平成27年度 第10回
開催日時	平成28年2月25日（木曜日） 午後6時から7時まで
開催場所	田無庁舎 5階 502会議室
出席者	出席：石崎委員長、小澤副委員長、岩本委員、島委員、深田委員、篠宮委員、 渡辺委員、入沢委員、尾関委員、小松委員、佐々木委員、鈴木委員 欠席：井上委員、鍵主委員、洞澤委員 事務局：渡邊主査、本間主事
議題	(1) 第9回男女平等参画推進委員会会議録（案）の承認について (2) 勉強会について 「若年女性のキャリア支援 国立女性教育会館の取組み」 講師：独立行政法人 国立女性教育会館 研究国際室 研究員 島直子氏 (3) 平成28年度の予定について (4) その他
会議資料の名称	【配布資料】 (1) 第9回男女平等参画推進委員会会議録（案） (2) 勉強会資料「若年女性のキャリア支援 国立女性教育会館の取組み」 (3) 平成28年度西東京市男女平等参画推進委員会会議日程（案）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

## 会議内容

### 《開会》

○委員長：これより第10回男女平等参画推進委員会を開催いたします。

事務局より配布資料を確認した。

事務局より委員の半数以上が出席しているので委員会が成立している旨、傍聴人がいる旨の報告をした。

### (1) 第9回男女平等参画推進委員会会議録(案)の承認について

○委員長：会議録について、事務局より説明をお願いします。

○事務局：事前に配布したものに対して、3人の方の発言を訂正致しました。内容は、変換ミス  
の訂正や意見交換会内での要旨でない発言の削除等会議の要旨には影響を与えないものです。

○委員長：他に訂正等なければ、承認としてよろしいですか。

異議なく承認された。

### (2) 勉強会について

テーマ：「若年女性のキャリア支援 国立女性教育会館の取組み」

講師：独立行政法人 国立女性教育会館 研究国際室 研究員  
島 直子 氏

○委員長：事務局より説明をお願いいたします。

○事務局：最後に質疑応答の時間もありますので、委員長もご質問の機会があるかと思  
いますので、勉強会の司会は事務局のほうで努めさせていただきます。

講師紹介、講師依頼の経緯

講師より、資料2に沿ってお話された。

○事務局：質疑応答の時間を取らせていただきます。ご質問のある方はいますか。

○委員長：14人の女子大生の勤め先は、大企業や中小企業など、どのような規模の企業ですか。

○講師：大企業の方もいれば、中小企業の方もいます。

○委員：キャリア形成には、自らが努力する内的なものと環境を造るような外的なもの  
と両面がないと、決して本人だけの努力でできるものではないと思います。その中で、外的なもの、例  
えば、パートナーや上司、同僚などの支援など将来的には複合的なものを調べていただけると  
説得力が増すと思います。

- 委員：男女共同参画を起点にして、女性だけでなく男性にとってもワークライフバランスの大切さの説明が必要だと思います。そうしないと、女性だけがいつまでも頑張っていかなければならないということになります。
- 委員：管理職の女性たち、100人くらいのアンケート調査がほしいです。14人の結果はとても立派だと思うので、是非、今後も続けてほしいと思います。
- 講師：国立女性教育会館で新入社員2000人を対象とした大規模調査も同時に実施しています。その2000人を対象とした調査を補足する質的なヒアリングということで位置づけています。このヒアリングは少なくとも5年は続けていこうと思っています。
- 委員：資料にある首都圏の女子大学は、4年制の大学で、共学ではなく、女子大学を選んだ理由がありますか。
- 講師：女子大学では、キャリア支援が盛んに実施されていまして、共学にはあまりないことから、女子学生に対しての教育が進んでいる大学を選びました。
- 事務局：まだまだ、質問もあるかと思いますが、時間にも限りがございますので、質疑応答を終了させていただきます。

### (3) 平成28年度の予定について

事務局より資料3について説明をした。

- 委員長：何かご質問はありますか。質問がないようでしたら本日の委員会は終了いたします。委員、本日はご講義いただき、ありがとうございました。

【閉会】